

授業科目名 (英文名)	韓国・朝鮮語 1 (A) (Korean 1)	科目区分 対象学生	
単位数	1.00	開講年次・ 学期	1年次・前期
担当教員	申文鈺	所属	非常勤講師
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	<p>講義目的：韓国語の発音、ハングルの読み方や書き方、韓国語についての基本知識を身に付けることを目的とする。</p> <p>到達目標：韓国語の文字であるハングルの読み書きがきちんと出来ること。簡単な挨拶表現や自己紹介が出来ること。基本単語や文法を用いた簡単な会話が出来ること。</p>		
講義内容・授業計画	<p>講義内容</p> <p>最初に韓国語の特徴や日本語との類似点・相違点について紹介、次いで韓国語の文字であるハングルを学習していきます。ハングルの読み書き練習が一通り終わったら、基本文法を用いた会話文を学びます。毎回の授業では最初に、前回の授業で学んだ内容についての小テストやグループ(2人～4人)活動による練習を行います。</p> <p>基本、一回の授業で一つの課を進みます。</p> <p>授業計画</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ガイダンス、韓国語の特徴と母音、自己紹介練習：テキスト基礎・第1課、第2課</li> <li>2. 子音、自己紹介練習：テキスト基礎・第3課</li> <li>3. 複合母音、自己紹介練習：テキスト基礎・第4課</li> <li>4. これまでの学習のまとめと読み書きの練習</li> <li>5. パッチム、自己紹介練習：テキスト基礎・第5課</li> <li>6. 発音の変化、自己紹介練習：テキスト基礎・第6課</li> <li>7. 韓国語の挨拶、自己紹介練習：テキスト基礎・第7課</li> <li>8. これまでの学習のまとめと単語カードの練習</li> <li>9. ～は ～です：テキスト第1課</li> <li>10. ～が ～ですか：テキスト第2課</li> <li>11. ～ではありません/～ではありませんか：テキスト第3課</li> <li>12. います/あります、いません/ありません：テキスト第4課</li> <li>13. します/しますか(ハムニダ体)、何：テキスト第5課</li> <li>14. します/しますか(ヘヨ体)：テキスト第6課</li> <li>15. まとめと復習</li> <li>16. 評価(到達度の確認)</li> </ol>		
テキスト	木内明著：『基礎から学ぶ韓国語講座初級改訂版』国書刊行会(生協などで購入する)		
参考文献	必要に応じ、講義中に適宜紹介、または準備し配布する。		
成績評価の基準・方法	授業態度・対応30%、課題10%、小テスト10%、定期試験50%を基準とし、授業時の積極的な取り組みなどを含めて総合的に評価する。		
履修上の注意・履修要件	5回以上欠席した場合、単位を取得することが出来ません。なるべく欠席・遅刻はしないように心がけて下さい。やむを得ず欠席した場合は、欠席した分の授業内容を自習して次回の授業に臨んで下さい。		
実践的教育	該当しない		
備考			